

思春期精神保健研修事業『医療従事者研修応用・症例コース』

第1日目 (R2/2/4) 国府台病院 肝炎・免疫研究センター研修室				
	9:50~10:00	開会式		
1時限	10:00~12:00	牛島定信	ホヅミひもろぎクリニック	思春期発達論と パーソナリティー障害 +ケース検討
	12:00~13:00	昼休み		
2時限	13:00~15:00	八木淳子	岩手医科大学精神科 いわてこどものケアセンター	逆境体験がこどもの発達に 及ぼす影響と回復への支援 +ケース検討
	15:00~15:15	休憩		
3時限	15:15~17:15	中村伸一	中村心理療法研究室	家族療法の理論と実際 +ケース検討

第2日目 (R2/2/5) 国府台病院 肝炎・免疫研究センター研修室				
1時限	10:00~12:00	笠原麻里	駒木野病院	入院治療の理論と実際 +ケース検討
	12:00~13:00	昼休み		
2時限	13:00~15:45	齊藤万比古	母子愛育会愛育相談所	思春期心性と発達障害という 観点から見た思春期治療 +ケース検討 (グループ討議付き)
	15:45~15:55	修了式		

講義はすべての演者が60分間。ケース検討は60分間で講師がファシリテーターの役割を担う。最終プログラムは2時間45分の時間を設定し、講義60分の後、ケース・プレゼンテーション20分、グループ別の討議30分間を経て、残った55分間でグループ討議の結果を踏まえ、講師とケース提供者で議論をまとめる。